



第53号

そなえよつねに

第45号 2022年2月 日

(令和3年)

発行 / 栗東市ボーイスカウト
ガールスカウト連絡協議会
広報委員会

事務局 / 栗東市安養寺一丁目
13番33号

祝 くりはち 40周年記念

栗東八団発団40周年記念団合同キャンプ2021/11/06~07

栗東八団は発団から40周年を迎えました。新型コロナウイルス感染拡大の為、約2年遅れで記念合同キャンプを実施することができました。当初は二泊三日で立山方面を予定していましたが、一泊二日へ短縮し、また場所も近場の希望ヶ丘キャンプ場へ変更して開催することにしました。開村式でスタートした久しぶりのキャンプで、スカウトたちは様々な課題に挑戦し、仲間作りや野外活動を行いました。爽やかな秋空のもと、コロナ禍の外出自粛生活から解放され、スカウトだけでなく指導者や支援者も、自然の中でのびのびと過ごすことができました。キャンプの楽しさを再確認した合同キャンプとなりました。



栗東八団 滋賀連盟自然体験の日 2021/08/08

滋賀県の「こども自然体験学校」の登録事業として、コロナ感染第4波と第5波の間の8月8日に、滋賀連盟「自然体験の日」に栗東8団ではマイ箸作りを行いました。開催当日は、滋賀県がコロナまん延防止処置を発令した初日になってしまいましたが、コロナ感染および熱中症対策をして、県内各地からの一般応募の子ども達14名、付き添いのご家族が19名、カブスカウトが16名、リーダーおよびスカウト家族が14名の合計66名が参加しました。ほとんどのお子さんは、ナイフを使うことは初めてだったので、リーダーが鉛筆削りの指導を行い、練習した後に、マイ箸作りに挑戦しました。

思ったより全員が箸を上手に作ることができ、出来上がった箸で、ビー玉運びゲームをして楽しみました。暑い陽射しの中、大宝神社の木陰でみんなで作ったマイ箸は、夏休みのよい思い出になったことでしょう。



栗東八団 CS隊 魚釣り 2021/10/10

2019年、20年とコロナ禍で2年連続中止になった北山田漁港での外来魚釣りでしたが、今年は開催することができました。当初この活動は、『滋賀県こども体験学校』の登録事業として開催する予定であり、多くの一般応募の子どもたちと一緒に楽しむ予定でしたが、募集期間に滋賀県の非常事態宣言が発令され、残念ながら参加は2家族だけとなりました。そんな状況の中でも、一般の子どもたちとスカウトは、仲良く釣りを楽しんでいました。琵琶湖の外来魚であるブルーギルは、駆除の努力が実り、年々数が減っているということで、当日に釣れるかどうか心配でした。いつもよりも少ない数でしたが、十数匹を釣り上げることができ、子どもたちは歓声をあげていました。これからも、私たちの大切なびわ湖の環境を守るため、外来魚捕獲に協力していきます。



栗東八団 BS隊 月の輪ハイキング 2021/11/13

手原駅から「こんぜめぐりちゃんバス」に乗って九品の滝バス停へ。九品の滝でマイナスイオンを浴びてハイキングをスタート。金勝寺までのおよそ5.5kmの道のりを歩きました。途中で泣き地蔵を探し、滋賀日産リーフの森で昼食をとりました。リーフの森では昭和天皇がお手植えされた「杉」と「もみじ」を見学。少し紅葉には遅いかなという時期でしたが、暖かい天気の中、まだまだ美しい紅葉を楽しむことができました。

金勝寺では杉木立に囲まれ苔むした参道に灯籠の飾りが準備されていました。境内には「釈迦牟尼如来坐像」などの重要文化財を間近に見ることができ、スカウトたちは二月堂の「軍荼利明王立像」のマネをして仲良く写真撮影をするなど、金勝寺を満喫しました。



栗東八団 スカウトの日カントリー作戦 2021/11/20

毎年9月の第3月曜日敬老の日を「スカウトの日」と定め「地球大好き！I Love the Earth.」を合言葉として、栗東駅前周辺の清掃活動を行っています。元気なスカウト達は、自分たち住む街を美しくしようと、ポイ捨てされた空き缶やペットボトルをたくさん集めてくれました。赤い羽根共同募金運動の貢献に対する表彰状もいただきました。これからも社会や地球環境のための活動を続けていきたいと思ひます。

